

令和 3 年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・
指定都市名

和歌山県

学校名

印南町立切目中学校

人権課題

子供の人権

対象学年・
取り扱った教科等

全学年 特別の教科道徳

目標・人権教育のねらい

いじめや体罰、不登校や親による児童虐待等、子供をめぐる人権問題は周囲の目に見えない部分が多く、被害者である子供自身もその被害を外部に訴えるだけの力が不足していること、また、身近に適切に相談できる大人がいなかったりすることが考えられる。子供の人権について理解し、一人一人が子供らしく生き生きとした生活を送ることをめざす。

実施した内容

- ①ヤングケアラーについての資料等を活用し、理解を深めた。
- ②「トマトとメロン」を題材に、自己を見つめ自己の向上を図り、充実した生き方を追求することを考えさせた。
- ③「ヨシト」を題材に、差別や偏見によるいじめについて考えた。
- ④より良い学級にするためのグループアプローチを実施した。

工夫した点

- ①問題解決に向けて学級討議を行い、対策等を考えさせた。
- ②自分の長所や課題を学級内で共有しあうことで、自他の良さを知ることができた。
- ③自分たちの学校生活に置き換え、いじめ行為はないか、より良い学級にするために何ができるか等を考えさせた。
- ④自分が普段感じていることを発表させることで、級友がどんな思いを持っているか、より良い学級にするためにどうすれば良いかを考えさせた。

他教科との
関連

- ・社会科にて、基本的人権について学習した。

令和 3 年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・
指定都市名

和歌山県

学校名

印南町立切目中学校

人権課題

障害者の人権

対象学年・
取り扱った教科等1 年生・2 年生・3 年生
総合的な学習の時間

目標・人権教育のねらい

学校の近くに障害者施設があり、様々な活動を通して関わることで、人間関係を構築し、互いに認め合うことの大切さに気付くことができるとともに、他者の立場に立って考え、行動する力を育む。

実施した内容

- ・ 1 年生は障害者施設「陽」との交流学习
- ・ 2 年生は日高振興局健康福祉部・印南町社会福祉協議会による「あいサポーター研修」
- ・ 3 年生は日高振興局健康福祉部による「手話教室」

工夫した点

人権アンケートの結果からは、「困っている人を進んで助けられるか」という問いについて、「助けたいという気持ちがあっても、実際に行動に移せない」と回答した生徒の割合が高かった。
これらの課題を克服するために、あいサポーター研修など交流活動を実施し、実技を通じた学習に取り込んだ。

他教科との
関連

- ・ 社会科及び特別の教科道徳の時間にて、基本的人権について学習した。

令和 3 年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・
指定都市名

和歌山県

学校名

印南町立切目中学校

人権課題

ハンセン病患者等の人権

対象学年・
取り扱った教科等

3 年生 総合的な学習の時間

目標・人権教育のねらい

ハンセン病患者等の人権に関わる交流学习等に取り組むなど、生徒にとって身近にある課題、今日的な課題について考える機会を通して、生徒の自尊感情・自己肯定感・自己有用感を向上させ、様々なことに自信を持って取り組める生徒を育成することをめざす。

実施した内容

ハンセン病については教職員にとっても、聴いたことはあるが、身近な問題ではないため、まず教職員がハンセン病についての正しい知識を持つため、長島愛生園・田村学芸員に研修をしていただいた。その後、3 年生に事前授業をして、田村学芸員から講義を受けた。

工夫した点

岡山県から田村学芸員に来ていただいて、対面で講義を受けたかったが、コロナ禍のため、生徒にとっては初めてのオンラインによる講習となった。
事前授業に使用する長島愛生園のパンフレット、ハンセン病理解のための資料を取り寄せた。
生徒に対するオンライン学習会の前に全職員がハンセン病についての正しい理解をするため、田村学芸員にオンライン研修をしていただいた。

他教科との
関連

・社会科にて、基本的人権について学習した。

令和 3 年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・
指定都市名

和歌山県

学校名

印南町立切目中学校

人権課題

インターネットによる人権侵害

対象学年・
取り扱った教科等

全学年 特別の教科道徳

目標・人権教育のねらい

本校ではLINE等SNSを使用する生徒が9割近くいる。生徒の中には使用方法を誤り、他者を傷つけることもあったため、「正しいSNSの使用方法」、「投稿した内容は消すことができない」等について理解し、お互いを大切にすることを養う。

実施した内容

体育館において、ネットワークスペシャリスト・情報セキュリティアドミニストレータ、和歌山IT教育機構の佐々木哲氏に講演していただいた。
講演終了後、各クラスで振り返り会を行った。

工夫した点

SNSの使用状況や使用中で困ったことがないか等、事前に生活アンケートを採り、生徒の状況把握を行った。
切目小中学校でSNSについての職員研修会を開催した。
PTA教育講演会でもSNS研修会を開催し、保護者に対しても意識付けを行った。

他教科との
関連

・社会科にて、基本的人権について学習した。